

令和5年2月5日執行

渋川市議会議員選挙公報

渋川市選挙管理委員会

Miki Takasawa Policy

01 市民がつくるみんなの渋川

市民みんなが参加できる地域づくりを支援
▶ 風通しの良い、市民が主役の市議会
▶ 各地域の生活に密着した暮らしを支援 など

変えたいを
全力でサポートします

02 なりたい自分になれる渋川

個性・多様性を尊重し互いに認め合うことのできる生活
▶ 誰もが自分らしく生活でき、置かれた場所で幸せを感じることができる街づくり
▶ 女性の社会進出を阻害しない、働きながらも子育てしやすい環境づくり など

政治の在り方を決めるのは、
主権者である市民です

03 子どもの未来を守る渋川

大人が幸せにならなければ子供は幸せになれない
▶ 地域間格差のない教育(通級指導教室・学童保育・公民館の有効活用)
▶ 誰一人取り残すことのない多様な学びの提供と、社会とつながる学びの実現 など

若者よ怒れ!!
現役世代よ
立ち上がれ!!
最上世代よ
炯眼を!!

PROFILE. プロフィール

1967(昭和42)年11月生まれ
渋川北小学校・子持中学校・
渋川女子高等学校・産業能率短期大学卒業
(働きながら、子育てしながら、4年間かけて卒業)
5回の帝王切開にて4男1女の母となる

元 子持村立南幼稚園PTA副会長・渋川市立こもち幼稚園PTA副会長
渋川市立長尾小学校PTA会長(女性初)
前 渋川市小中学校PTA連絡協議会会長(合併後、女性初)
現 渋川市小中学校PTA連絡協議会顧問
私立前橋育英高等学校保護者会副会長
渋川市横堀自治会役員・渋川市子持地区社会福祉協議会運営委員
『みんなの学校』渋川上映実行委員会広報担当



たかさわ みき

渋川市の皆様に 元気をお届け

ラジオ体操によって
あなたの運動寿命を
延ばし
健康寿命の延長に
導きます。

免許返納より、
免許更新



竹内 やすお

福祉の心いきづく あたためた渋川市政を!

- 私のお約束**
- 市議会の民主的運営**
 - 積極的に議会報告をします
 - 市議会の民主的運営をすすめます
 - 安心して暮らして営業**
 - 新型コロナウイルス検査を無料にします
 - 事業者への直接経済補償をすすめます
 - 住宅リフォームと店舗改装等の助成を拡充します
 - 古巻公民館の早期建設をはかります
 - 八木原駅整備早期実現をはかります
 - 高齢者支援**
 - 新型コロナPCR検査を無料にします
 - 事業者への直接経済補償をすすめます
 - 住宅リフォームと店舗改装等の助成を拡充します
 - 古巻公民館の早期建設をはかります
 - 八木原駅整備早期実現をはかります
 - 子育て支援**
 - テマンドバスを郡部だけでなく市街地にも拡充します
 - タクシー券の一回で使用できる枚数と交付枚数を大幅に増やします
 - 高校生まで医療費無料化をすすめます
 - 保育園給食費完全無料化をすすめます
 - 学童保育料の引き下げをすすめます
- 命と暮らしを守ります

消費税は5%へ! 大軍拡をストップ!



かとう 幸子

- 表明**
- 一つ、市民目線から予算をチェックし、無駄のない健全な市政作りに努めます。
 - 一つ、議員報酬総額を削減し、更に議員定年制の導入に努めます。
 - 一つ、観光振興や企業誘致、有機・省エネ農業の推進に努めます。
 - 一つ、悲惨な交通事故を減らし、尊い命を守るよう努めます。
 - 一つ、有害物質から市民の生活環境を守るとともに、高校生世代の医療費無料化の推進に努めます。



松岡 ひろかず

元市議長 再起動 実績と挑戦

群馬でいちばん暮らしやすいまち渋川市をめざします。

- プロフィール**
- 渋川市に生まれる(昭和26年9月20日)
 - 群馬県立渋川高等学校卒業
 - 東洋大学文学部(印度哲学専攻)卒業
 - 元渋川市議会議長(3期)
 - 渋川北群馬保護区保護司・理事
 - 渋川市上之町自治会長
 - 有限会社タナベ 代表取締役
 - 空手道松尾塾 塾長(8段)
 - 国際松尾道空手道連盟・評議員
 - 渋川空手道部顧問・初代部長
 - 元渋川市社会福祉協議会顧問
 - 元渋川山車まつり実行委員会会長
 - 渋川商工会議所議員(～H28.10)
 - (社)渋川青年会議所第23代理事長
 - 渋川みどりロータリークラブ会長
 - 渋川民生委員・児童委員(～H22.12)
- 人口減に即応した未来型のまちづくり
若い世代の定住化をすすめます
 - 医療・福祉に重点を置いた福祉のまちづくり
高齢者、弱者対策
 - 行政と市民との協働するまちづくり
 - 教育はすべての土台、心豊か健やかなまちづくりを
 - 元気ある渋川は商工農・観光の盛んなまちづくりから
 - 財政の健全化は避けて通れない課題
子どもたちに負の遺産を残せません
 - 老いも若きも生きがいを感じるまち、いかされるまち、さらに住みよい文化都市へ
- 渋川市渋川上之町2351-1 TEL 22-0507
FAX 23-1623



たなべ 田辺かんじ

笑顔あふれる渋川のために

- 子育て支援の充実**
- 子育て支援はまちづくり
 - 子どもは地域の宝
 - 安心して子育てできる環境の整備
 - 所得格差からくる教育格差の解消
- 医療介護 福祉の充実**
- 医療介護福祉の充実したまちづくり
 - 急速に進む高齢化社会、すべての人が最後まで楽しく安心して過ごせるよう
 - 「地域包括ケアシステム」をより充実する
- 地場産業の活性化**
- 地場産業の活性化でまちづくり
 - 集約型都市構造に転換し、住みやすいまちづくりの推進
 - 新たな幹線道路整備と合わせた地場産業の活性化と企業誘致
 - 農福連携等の推進による地場産業の活性化
- 渋川の未来と繋ごう!
- Twitter@fukutaka55
Instagram@fukutaka55
LINE 公式アカウント @fukutaka55
福島たかひろる後援会ホームページ http://fukushimatakahiro.com/



福島 たかひろる

渋川市民の皆様の声を 聴きます! 届けます! 働きます!

- 生まれ育った渋川が大好きだから
実現に全力で取り組みます!!
- 誰もが安心して暮らせるために。
- 市議会議員として4年の議員活動を通じて、少子高齢化・医療・介護・子育て・障がい者支援・産業の活性化等、抱える課題はまだたくさんあることに改めて気づかされました。
- 「渋川市が抱える問題」は、
「渋川市が解決していける問題」である。**
- 私はそう思っております。
これからも皆様からいただいた貴重なご意見ご要望を一つでも多くかなえられるよう、全身全霊尽力してまいります。
引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。
- 1 地域医療・福祉**
 - 地域ケアと在宅サービスの充実
 - 単身高齢者への見守り強化や介護にかかわる家族の負担軽減
 - 障がい者の社会参画を促進
 - 2 子育て**
 - 子育ての視点で子どもの放課後を充実
 - 教育と福祉の連携強化で学校での支援体制を前進
 - 安全な通学路整備や交通事故多発地区の解消
 - 3 市民参加と協働の市政**
 - 市民参加と協働の市政
 - 子ども・弱者の意見を活かす仕組みづくり
 - 予算編成過程の透明化



たむら 田村なつ江

渋川市の未来を見据えて ～スポーツと教育に携わってきた経験から～ GoTo5...

1. 渋川市の新たな魅力の創造のために
 2. 教育環境のより一層の充実のために
 3. 暮らしを守るために
 4. 共生社会の実現のために
 5. 産業振興の支援のために
- プロフィール** 1956年(昭和31年)6月18日(申年)生まれ
- 群馬県立利根農林(現利根実業) [現在]
高等学校農業科卒業 渋川市スポーツ協会副会長 渋川市スクールガードリーダー
国士館大学体育学部卒業 渋川市スポーツ協会支店支部長 児童福祉施設子持山学園評議員
1979年から2017年まで小・中学校教諭歴任 渋川市自衛隊家族会副会長
2018年から2022年まで渋川市上之町自治会長 渋川市議会議員
- 私はいつでもこう思う、もう一歩。今は大事な時だ、もう一歩。



なつ江 たむら

令和5年2月5日執行

澁川市議会議員選挙公報

澁川市選挙管理委員会

市民が主役！ 「持続可能な澁川を創ろう！」

1 誰もが暮らせるまちに

- ▶ グランドゴルフ場を継続的に整備
- ▶ ひきこもり問題の調査と支援

2 議会チェック 議会からの発信

- ▶ 予算執行の費用対効果をチェック
- ▶ 5年後/10年後の未来の澁川を提案

3 食と農を活かしたまちに

- ▶ 農業の後継支援・新規就農支援

4 安全でつよいまちに

- ▶ 都市×澁川の2拠点生活・移住の推進
- ▶ 空き家対策の強化

5 働き続けられるまちに

- ▶ 新分野事業の積極的な誘致

6 もっと大好きなまちに

- ▶ 子どもがやりたいスポーツを選べる環境づくり
- ▶ 澁川の地域資源を活かすイベントの誘致

中沢よしふみに寄せられた声 ※一部を掲載いたします。

これからの澁川市には、指導力大の中沢くんのような若い力が必要ですね！
応援しています！(70代 N様)

澁川をより住み良い街になるように、高い志を持って取組んで下さい。
最大限応援させていただきます。(50代 S様)

「食と農を活かしたまちに」と「安全でつよいまち」を強く
推進していただきたい。(60代 S様)

「中沢よしふみ」は多くの皆様の声にお応えし、「持続可能な澁川」を実現するため精一杯頑張らせて頂きます。

公式HP プロフィール

1973年 澁川市石原生まれ。澁川高校、中央大学法学部法律学科卒。
2017年 両親から日新堂書店を引き継ぐ
現在：澁川市空き家等対策協議会委員、群馬県行政書士会澁川支部長、
澁川大島幼稚園評議員、澁川南小学校PTA副会長、澁川商工会議所青年部監事



なかざわ
中沢 49
よしふみ 歳
無所属

☆熱い思いで市民のしあわせを追求

- 共生社会**
- ①性別に関係なく市民が活躍している社会
 - ②子供や若者を地域で育てる社会
 - ③安全に安心して暮らせる社会
- コロナ対策**
- ①市民の命を守るためのコロナ感染症の拡大防止対策
 - ②地域経済への活性化支援
 - ③市民生活を守るための支援
- インフラ整備**
- ①幹線道路ならびに生活道路整備
 - ②上下水道事業の安定経営
 - ③超高齢化に対応した公共交通の整備
- 観光推進**
- ①伊香保温泉を核とした地域観光整備
 - ②雄大な自然環境の保全と活用
 - ③地域の歴史や文化の継承と活用
- 防災減災**
- ①自治会を軸にした防災力の強化
 - ②被害を軽減する減災対策の推進
 - ③災害危険区域の防災対策と避難体制整備



そりまちひでたか
反町 英孝
55才

コロナから市民の命と暮らし、営業を守る1票を 免許を返しても安心して暮らせる澁川市への1票を

財源は 市の一般会計当初予算は32.9億円。財政調整基金が51億円も

ジェンダー平等 シェンダー平等の澁川へ政策決定の場の女性比率向上

公共交通・環境 気候危機打開再エネ、省エネの推進

地域経済 タクシー・券枚数増、デマンドバスなど地域交通網の整備

医療・くらし 住みやすいまちづくりの推進

子育て 3つのゼロ

- ①子ども園・保育所の給食費ゼロ
- ②高校卒業までの医療費ゼロ
- ③国保均等割ゼロ

「いつでもどこでも、無料」のPCR検査、生活困窮者・中小業者への充分な補償を国保税一世帯1万円の引き下げ・安心して利用できる介護保険制度に高齢者向け補聴器購入に補助を国保あがき診療所の再開

水道料金値上げストップ

住宅リフォーム助成制度の拡充

地産地消の推進・若者の働き場確保

タクシー・券枚数増、デマンドバスなど地域交通網の整備

気候危機打開再エネ、省エネの推進

有価証券スラッグの撤去で環境保全

政策決定の場の女性比率向上

シェンダー平等の澁川へ

パートナートリップ制度確立

消費税5%減税・インボイス中止、中小企業を支援して最賃1500円以上大軍拡・大増税で平和も暮らしも破壊する岸田政権にノーの審判を



日本共産党
角田 49
よしかず

信条

福祉の充実を目指し、だれもが安心出来る医療・子育て支援に努めます。耕作放棄地を集約し、農産物の増産を図り、地産・地消に努めます。節約・節税に目を注ぎ、むりむだのない健全な市政作りに努めます。



もちづき
望月 昭治

「未来を担う若者に夢を。高齢者にやすらぎを!!」

- 須田まさるの目指すもの**
- ◎教育の充実 (小中学校の再編再統合) ふるさとを守りゆく子どもたちが、明るくたくましい豊かな心を持てる教育の実現に努力いたします。
 - ◎安心・安全なまちづくり (空き家対策) 誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざします。
 - ◎環境保護 (自然エネルギー事業) ふるさとの水とみどり・空気をまもり、魚が住める川、小鳥が飛び交う山、里を守ります。
 - ◎福祉の推進 (婚活支援) (終活支援) 人口減少対策として結婚問題、少子化問題と高齢者も住みやすいふるさとづくりに積極的に取り組みます。

須田まさるの略歴

- ◎昭和28年6月7日生まれ
- ◎赤城村立北中学校卒業
- ◎東京農業大学第二高等学校卒業
- ◎国士舘大学政治経済学部卒業
- ◎平成27年副議長 平成29年議長就任
- ◎平成9年8月赤城村議会議員初当選 以後連続当選 現在澁川市議会議員及びしぶかわ赤い糸プロジェクト結婚対策協議会代表として活躍中



すだ
須田まさる

はにたの信条

- 一、議員報酬予算の削減、議員定年制・定数削減等、市議会の改革に努めます。
- 一、教育支援や高齢者福祉を更に推進し、安心して暮らせる街づくりに努めます。
- 一、農業振興や観光振興、企業誘致を推進し、強い財政基盤の構築に努めます。

市民の代弁者として市民の声を行政へ届け、市民目線で働きます。



壇田裕之

検索



はにた
ひろき

コロナその先へ 子どもに愛 現役世代に希望 シニアに安心とかがやき

1. 父母による子どもの共同養育を支援します。離婚届け時に子どもの養育費と面会交流を取り決めることを原則とします。
2. 子どもの意思を尊重します。個性をのび、多様性を育みます。児童虐待、いじめを防止します。
3. 起業や事業改革など、失敗をおそれず、新しいことにチャレンジする風土を大切にします。
4. 年齢に関わらず学ぶことができ、新しい知識や技能を身につけることができる開かれた地域社会をつくります。
5. 現役を退いても第2、第3の人生を楽しめるふところの深いところ豊かな社会を目指します。
6. 心身の不自由があっても尊厳を失わず、意思や個性が尊重され、人や地域との関係を維持・構築できる環境を醸成します。

猪熊 篤史 会社役員。介護福祉士。元・澁川市議会議員。1969年、澁川市生まれ。ボストン大学大学院(経営学、経済学)修了。証券会社勤務を経て2002年に経営コンサルティング会社を創業。経営人材の育成を目的とするビジネススクールを開校。2011年から2013年まで澁川市議会議員。社会福祉法人等に介護職として勤務。2017年、介護福祉士登録。2021年、介護士としての経験を物語にまとめ出版。地域密着型デイサービス運営。子どものための共同養育支援法をつくる会代表。市民マラソン&トレイル・ランナー。



いのくま
あつし

笑顔輝く澁川に!

政策実現力! やすかがわの推進した実績

- 声をカタチに。**
- ・帯状疱疹ワクチンの公費助成 (助成率は全国トップ)
 - ・電子地域通貨導入
 - ・成年後見利用促進条例制定
 - ・進学、就職子ども応援事業
 - ・市役所本庁舎にワンストップ相談窓口
 - ・国の事業復活支援金に1割上乘せ
 - ・教室にスタディーアシスタント配置
 - ・新型コロナウイルス濃厚接触家族に支援物資配布
 - ・食品ロス削減条例制定
 - ・離婚時の養育費確保の支援
 - ・インターネットの誹謗中傷の被害者支援条例と弁護士費用助成
- プロフィール**
- ・昭和36年9月生まれ 61才
 - ・昭和55年3月 県立澁川高校卒
 - ・昭和60年3月 創価大学経営学部卒
 - ・平成19年 市議会議員初当選

やすかがわチャレンジビジョン

- ・教育都市日本一
- ・子育て支援ナンバーワン
- ・最後まで暮らせる介護の充実
- ・地域の力で防災力向上を
- ・市民に寄り添う市役所
- ・DXで子育てから介護まで、まるごと充実サービス
- ・簡素で効率的な行政運営



やすかがわ
信之
安カ川

令和5年2月5日執行

渋川市議会議員選挙公報

渋川市選挙管理委員会

山内たかひとの五つのまちづくり

市民とのパートナーシップ議会を実現し、五つの政策を強力に推進します。

創り育む

1. まちを全力で発展させる
2. 広域交流観光を実現
3. 福祉・生き甲斐を実現
4. 健康・スポーツ文化のまちづくり
5. 渋川独自の子育て支援を実現

ごあいさつ

今後、更なる少子高齢化社会が進む中、高齢者の生きがい創出、足の確保を進めるとともに、子育てし易い環境づくりの創生が最も重要な課題ととらえております。それには、自治会、NPO法人、ボランティア団体等との協働が必要不可欠となっていきます。その橋渡しを進めると共に、市民のしあわせと、住んで良かった、住んでみたいと思える街づくりをめざします。皆様方のご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。



やまうち 崇仁
山内たかひと
57歳

LINE 公式アカウントで情報配信中!!
公式ホームページ
QRコードをスキャンしてください
<http://yamauchitakahito.com/>

わたしたち**市民**で創る**渋川**へ

人口減少ストップ

少子化対策に力を注ぎ高齢者を守れる社会に!

共育 共に学ぶ 誰もがアイデアを発信できる場作り

年齢を越えた働く場作り 世代間交流による産業継承 **薫育** 徳をもって導く

成育 芽を育てる 個々の特性を尊重する社会 自立支援や社会参加実現

多様な立場の人々が連携 地域産業を育む環境と心 **地育** 地を育てる



たかの
高野よしみ
佳美

あなたの声で

動きます.働きます。

安心して子育てができ、

お年寄りが楽しく

暮らせる、街づくりに

取り組みます。約束を大事に

必ず実行いたします。

山崎まさおに任せろ。



山崎まさお

コロナ禍のまちづくり

農業者・中小事業者への支援

- 農業者に対し、肥料・飼料などの生産資材の高騰により厳しい農業経営が続く中、市独自の農業者支援対策を行います。
- 中小事業者に対し、国の持続化交付金対象事業者以外の事業者に対しても、市独自の中小事業者支援対策を行います。

生活を支えるための支援

- コロナ禍で所得減となった人たちの生活崩壊を防止し、早期再建のための支援に努めます。
- 保育料・給食費の無料化を継続し、新たに子育て世帯支援金等を創設し、子育て世帯の支援を拡充します。

コロナ禍での地域づくり

- 新型コロナウイルス感染症無料ワクチン接種を継続し、住民が安全で安心して生活できる地域づくりに努めます。
- 自治会・ボランティア活動・自主防災組織等の活動を積極的に支援し、住民と行政の強化に努めます。



田中
たけお

即行動実現

- 常に市民の目線に立ち
1. 安心安全のまちづくり
・ 県道渋川高崎線(石原工区)の道路改良!
・ 市道、金井新町高源地線(市役所南道路)建設推進!
 2. 元気なまちづくり(健康・生涯学習)
・ 豊秋公民館の新築推進!
・ 生涯学習のより一層の推進!
 3. 市民に親しまれる市役所新庁舎建設推進
・ 本庁舎、第2庁舎を一つに、国、県の機関を入れた複合庁舎建設推進!
- 茂木弘伸は渋川市の重要な次の問題に全力で取り組みます。



もぎひろのぶ
茂木弘伸

幸せを実感できるまちをあなたと共に

- 1 幸せを実感できるまち渋川
 - 年齢を重ねても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう充実した福祉を推進します。
 - 安心して子育てができるよう、保育や教育環境をさらに充実させます。
 - 住民のさまざまな社会参加を応援し、地域のコミュニティを守ります。
 - がん対策や検診の充実など健康寿命の延伸を進めます。
- 2 安心して暮らせるまち渋川
 - 身近な道路の整備や通学路の安全確保などを進めます。
 - 高齢者の移動手段の確保や買い物支援など、暮らしにやさしいまちづくりを行います。
 - 公園や道路脇などへの植栽を推進し、花や緑あふれるまちを実現します。
 - 防災力を高め災害に強いまちづくりを進めます。
- 3 未来に挑戦し発展を続けるまち渋川
 - 首都圏から渋川への移住を促進します。特に若者の交流を応援します。
 - 新たな産業の創出や企業誘致などを通じ、渋川のまちの活力を高めます。
 - 頑張る地元の高業者や農業者、観光事業者などの経営継続を支援します。
 - ごみの再資源化や公共交通の利活用推進など「エコ」につながる取り組みを支援します。

板倉正和プロフィール

【現在】
昭和36年1月10日 渋川市生まれ
白ばら幼稚園、渋川市立北小学校、北中学校卒業、東京農業大学第二高等学校卒業、東京農業大学農学部農業工学科卒業、株式会社渋川工務店 勤務
平成31年2月～渋川市議会議員

【これまで】
・ 阿久津神明宮氏子総代
・ 渋川市連合会金島地区監事・理事
・ 渋川ロータリークラブ会員
・ 群馬建築士会渋川支部青年部長
・ 渋川市子ども育成会北地区協議会長
・ 渋川市立北中学校評議員



いたくらまさかず
板倉正和

渋川市議会議員選挙

2月5日(日)投票日

◎投票時間 午前7時から午後6時まで
当日、投票に行けない人は、期日前投票をしましょう。



選挙のめいすいくん

渋川市選挙管理委員会

大切な一票です。みんなそろって投票しましょう。

2月5日(日)は、 渋川市議会議員選挙 の投票日です

投票時間は、午前7時から午後6時までです

投票日当日、投票所へ
いけない方は……

きじつぜん
期日前投票を！



期日前投票

期 間

2月4日(土)まで
午前8時30分～午後8時

場 所

渋川市役所(本庁)、伊香保行政センター
小野上行政センター、子持行政センター
赤城行政センター、北橋行政センター

持参する物 入場券